



「何のために生きるの？」

とお子さんに聞かれたら、

「誰かを幸せにするために

生きるのよ。」

と、答えてあげてください。

～ 瀬戸内寂聴 ～

〈宗教法人 時宗 普照院〉

TEL. 078 - 671 - 1787

〒652 - 0853

神戸市兵庫区今出在家町 4-1-29

HP <http://fusyoin.com/>

✉ [fusyoin-2006@yahoo.co.jp](mailto:fusyoin-2006@yahoo.co.jp)



普照院

検索

## 【表紙の言葉】より

今月の9日、僧侶であり作家でもある瀬戸内寂聴さんがお亡くなりになりました。私は時宗総本山で一度、講演会を拝聴させていただきましたが、本当に聞きやすく分かりやすい、そして感動させられるお話でした。そのお話の中でも、特に今回の表紙の言葉が心の中に残っています。最近、電車内で殺人を企てる事件がありましたが、他にも『自分を死刑にして欲しいから殺人を犯す』という身勝手な凶行が近年増えています。若い方に限らず年配の方でも、自分が何のために生きているのかを見失っている人が多いような気がします。

## 普照院のご神木: ジャカラnder

毎年初夏の頃（6月中旬ごろ）、紫色の花が枝の先端部に咲きます。ただ、たくさん咲く年や全く咲かない年、秋に二度咲きがあったりと気分屋の樹木です。（左表紙写真）このお寺が移転（平成21年）してきた際に植えたものですが、仏教的にはなにも由緒等はありません。ただ私が若い頃に暮らしたオーストラリアで初めて見た時に感動したこの花を、日本でも見ることが出来たらな、という理由だけで選定しました。◆海外では、このジャカラnderの種子を身に付けていると願い事が叶うとされています。

## 普照院の宗派・時宗について

時宗という宗派は皆さんあまり聞きなれないと思いますが、日本13宗派の一つで、鎌倉時代後期に活躍された『一遍上人』が開かれた宗派です。

### 〔時宗の教義〕

- 1、「南無阿弥陀仏」とお唱えする、只今のお念仏が一番大事なことです。
  - 2、家業に努め、励み、睦み合っただけで、只今の一瞬が充たされるなら、人の世は正しく生かされて、明るさを増し、皆俱に健やかに長寿を保つことになります。
- 遊行：「一所に留まることなく、旅をしながら布教活動を行うこと」を、生涯に渡りお続けになった一遍上人は、その最期（行年51才）をこの普照院からわずか100メートルほど北側にある「真光寺」で迎えられ、今もこの神戸の地で皆様を見守っておられます。

# 普照院

樽地蔵尊をお祀りする寺



〔普照院の樽地蔵〕

当寺院の本尊様と共に本堂で大切にお祀りされている「樽地蔵」様です。このお地蔵様は、酒樽の上に祀られています。

昔、今の明石市近辺にお酒の大好きな「彦兵衛」さんという方がおりました。彼はとても真面目な人だったのですが、間違ってお殿様に成敗されてしまいました。後にそれを知ったお殿様が反省し、彦兵衛さんの供養のため、このお地蔵様を祀られたそうです。

ご利益) 学業成就、無病息災、災難厄除、  
商売繁盛 など

## このお寺の住職はこんな人…

昭和 45 年明石市生まれ。大学卒業後、北海道ニセコへ渡る。その後、オーストラリアへ渡航。帰国後、サラリーマンを経て、35 才の時に僧侶になるために時宗総本山にて修行、現在に至る。  
趣味) 空手、バイクレース観戦 座右の銘) 修行とは掃除



## お寺の Q&A

Q お寺では何をしているのですか？  
A 普段は、檀家さんのご先祖様のお供養などを行っています。

Q 突然お寺に行っても良いのですか？  
A どうぞ、ご遠慮なく来てください。特に毎月 1 日の午前 11 時から、どなたでも参加できる法要（月参法要会）を行っていますので、来やすいのではないかと思います。

Q 宗派やお経のことは何も知らないのですが、お寺にお参りしても大丈夫？  
A 最初はそれらのことは誰も知りません。仏教は自分自身をよく知るための教えです。宗派やお経は、それを手助けしてくれるものですから最初はそれで大丈夫ですよ。

編集後記)「表紙の言葉より」の解説ですが、スペースの関係上詳しく書けなかったので続きをここに書きます。この言葉を瀬戸内さんは色々な場所で使用されていたようですが、要は仏教の精神である「利他」の心をわかりやすくお話されていたのだと思います。そしてどんな人間にも『仏心』(誰しもが仏に成れる)があるのだという意味も含まれているのでしょうか。お釈迦様が生まれて最初に説かれたお言葉、「天上天下唯我独尊」(私もあなたも、皆が平等で大切な命)。瀬戸内寂聴さんのご冥福をお祈り申し上げます。 合掌 令和 3 年 11 月 15 日作成

\*ご意見・ご質問等あれば、玄関前のポストにお願いします。 発行：普照院 小田義宗